

テクノロジー機器展示選定基準

1 展示福祉用具の範囲

つぎのいずれの条件も満たすものとする。

- (1) 高齢の方、障害のある方及びその介護者等の在宅生活・社会参加・介護を支援するものであること。
- (2) 原則として福祉用具及び保健衛生用品であること。
- (3) 原則として医師の管理下での使用が義務付けられているものでないこと。
- (4) 商品として流通しており、一般市民が入手可能であること。
- (5) 利用者の多様なニーズに対応するもの、また選択の幅を広げるものであること。
- (6) 製造中止や販売中止になっていないものであること。
- (7) 展示スペースを考慮して、展示可能なものであること。
- (8) 公的な展示施設で扱うにふさわしいものであること。

2 展示品選定の際の審査項目

つぎのとおりとする。

- (1) 安全性（使用にあたって安全への配慮がなされているかどうか）
- (2) 機能性（機能が目的どおりに役立つものかどうか）
- (3) 快適性（使用する際の利便性以外の快適さが確保されているかどうか）
- (4) 耐久性（長時間使用しても、当初の機能等を維持できるかどうか）
- (5) デザイン性（機能だけでなく、色、形等のデザイン面について適当かどうか）
- (6) 経済性（機能性等から見て、価格は適当であるかどうか）
- (7) 表示性（使用方法や性能を説明するわかりやすい資料が揃っているかどうか）